

令和8年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（秋季）

民事訴訟法

以下の問いにすべて答えなさい。

問1

AはYに対し150万円の貸金債権（以下、「甲債権」という）を有しているが、期限を過ぎてもYには返済する素振りがない。Aは自身の友人であるXに相談したところ、XはAを気の毒に思い、Aの代わりにYに対する甲債権の回収を図ってあげられないかと考えるに至った。

この場合において、XがAの代わりにYに対し甲債権の履行を求める訴訟を行うことは許されるか。Xによる訴訟追行が民事訴訟法上どのような問題を生じるかを踏まえて論じなさい。

問2

弁論主義の第一命題（第一テーゼ）とはどのようなものかを説明しなさい。また、その例外となる場合があれば、具体例を挙げて説明しなさい。